

カセットコンロ、カセットボンベを安全に使おう

寒くなり、鍋料理がおいしい季節になるとカセットコンロを使うことが多くなります。

災害時にも備えておく役立つカセットコンロですが、使い方を誤ると火災や事故につながります。

正しく使い、冬の味覚を楽しみましょう。

カセットコンロ・カセットボンベの正しい使い方

- ①カセットコンロとカセットボンベは同じメーカーのもを使う
同じメーカーの正規品以外のカセットボンベを使うとガス漏れや火災の原因になります。
- ②カセットボンベは正しくセッとする
正しく装着しないとガス漏れの原因となります。
- ③IH調理器の上で使わない
誤ってIH調理器の電源が入れば、カセットボンベが熱せられ爆発する恐れがあります。
- ④家具・壁・カーテンなど燃えやすいものから15cm以上離す
燃えやすいものに引火して火災になる恐れがあります。
- ⑤テントの中や車の中など密閉された狭い空間で使わない
一酸化炭素中毒や酸欠になる恐れがあります。
- ⑥大きな調理器具を使わない
カセットコンロを覆うような大きな鍋などを使うとカセットボンベが過熱され危険です。
- ⑦カセットボンベが高温となる場所に置かない
直射日光のあたるところや高温となる車内に置くとカセットボンベ

が過熱して爆発する恐れがあります。

⑧調理以外の用途に使用しない

調理以外の用途（木炭の火おこしなど）に使用しないでください。ボンベが過熱して爆発の恐れがあります。

⑨カセットコンロを使用しないときはカセットボンベを外して保管する

保管中のガス漏れリスクを減らしましょう。

カセットコンロの使用期限

カセットコンロ本体にはガス漏れを防ぐOリングなどのゴム部品が使われていて、経年劣化によりガス漏れを起こす恐れがあります。製造から10年程度を目安に安全性、機能性が改良された新しいカセットコンロへの買い替えを検討してください。カセットコンロの製造年月は本体に表示されています。

カセットボンベの使用期限

カセットボンベを安全に使うためには目安となる使用期限があります。製造から7年が使い切りの目安です。製造年月日はカセットボンベの底に印刷されています。変形のあるものや錆がみられるものは使用しないでください。カセットボンベを処分するときはガスを使い切るか、屋外で火気のない風通しの良いところでキャップをとり、先端を下向きにして、コンクリートなど硬いところに押しつけてガスを放出してください。空になったカセットボンベは穴をあけずにそのまま不燃ごみとして廃棄してください。

【問合せ】役場総務課 82-1111

地域おこし協力隊コラム vol.6

初めてのトマト栽培に挑戦！

株式会社エイト
かしま ゆうと
鹿嶋 優人

今年から農業の仕事を始め、初めてのトマト栽培に挑戦しています。分からないことも多く、先輩方に教えていただきながら、日々勉強しています。大変なこともありますが、トマトが少しずつ成長していく姿にやりがいを感じています。これからも一つひとつ経験を積み、頑張っていきたいです。



農業で日南町を盛り上げる

株式会社エイト
ほりうち だいき
堀内 大希

日南町の地域おこし協力隊として株式会社エイトで活動しています。主に日南トマトの栽培をしています。日南町をトマトで、農業で盛り上げていけるよう日々の管理、作業に精一杯取り組んでいます。

